

仙台市母子父子寡婦福祉資金貸付事務システム
構築業務委託

落札者決定基準書

令和元年 5 月

仙台市 子供未来局 子供家庭支援課

1 はじめに

本書は、「仙台市母子父子寡婦福祉資金貸付事務システム開発等業務委託」に係る調達に関する評価基準を取りまとめた総合評価基準書である。評価基準、技術提案書作成要領等に関する留意事項を以下に記す。

2 評価基準

2.1 欠格事項

次に該当するものは、審査を実施する前に失格とする。

- ① 期日までに必要な書類を提出しない者
- ② 技術提案書作成要領に記載している提案事項が十分に記載されていない者
- ③ 仕様書に示す本市の要求に応じた提案がなされていない者
- ④ プレゼンテーションに応じなかった者
- ⑤ 費用見積書の金額が予定価格を上回る者

2.2 入札価格と技術的要件に対する得点配分

入札価格に対する得点（以下、「価格評価点」という。）配分と、「技術的要件に対する得点（以下、「技術提案評価点」という。）配分の比率を 1:1 とし、価格評価点に対する配点を 1,000 点、技術提案評価点に対する配点を 1,000 点（合計 2,000 点）とする。価格評価点及び技術提案評価点の合計点を「総合評価点」とし、総合評価点が最も高い者を落札候補者として決定することとする。総合評価点の最も高い提案をした者が 2 人以上あるときは、別途日を定めてくじを引かせて落札候補者を定めるものとする。

2.3 価格評価点の算出方法

価格評価点は入札書により、次のとおり算出する。ただし、予定価格を超過したものは、失格となり、落札者になることはできない。なお、小数点以下は切り捨てとする。

$$\text{価格評価点} = \left[1,000 \text{ 点} \times (\text{予定価格} - \text{入札価格}) / \text{予定価格} \right]$$

2.4 技術提案評価点の算出方法

技術提案評価点は、複数の評価者の合議により、以下の方法で得点を算出する。

2.4.1 書類審査

① 技術提案評価点

- ・ 「技術提案書作成要領」の「4. 提案書作成上の留意事項」に従った提案書（様式 2 機能要件適合表を含む）が提出されていること。
- ・ 別添「総合評価基準表」に記載の各項目について、個別に評価を行い、「技術的要件に対する得点」を与える。

② 書類審査の留意事項

- ・ 書類審査ではプレゼンテーションを実施する。詳細は次のとおりである。
 - (1) 実施日 令和元年 7 月下旬
 - (2) 場 所 仙台市役所会議室

- (3) 時 間 60分(説明40分、質疑応答20分)以内
- (4) 説明者 説明は本業務のプロジェクトリーダーが担当すること。
なお、他の者の同席は3名まで認める
- (5) 説 明 説明する内容は、提出した提案書類に沿って説明する。
追加資料の配布は認めないが、提案書要約のスライドを用意するのは可能とする。
- (6) 使用機器等 プロジェクター、スクリーン、レーザーポインタは本市が用意する。ノートパソコンは持ち込み可能。
- (7) その他 プレゼンテーション終了後、引き続き、技術提案書等の内容について、必要に応じ、提案者に対しヒアリングを行う場合がある。ヒアリングは技術提案書等の内容の理解を補助するためのものであり、技術提案書等に記載されていない内容を評価するものではない。